

## PINT “November Release”への対応について

今般、OpenPeppolから公表されているPINT “November Release”について、Japan Peppol Authorityとしては、以下のとおり対応する方針。

- Peppol BIS Standard Invoice JP PINTについて、機能拡充となる2つのcode（「326:particl invoice」及び「384:corrected invoice」）の追加を反映させる。
- 他方、同2つのcodeを使用する場面が想定されないことから、Japanese jurisdiction specific PINT rulesの中に、“An invoice type code (ibt-003) must be 380”というvalidation ruleを新たに設ける。

なお、Peppol BIS Standard Invoice JP PINT ver. 1.01の更新のタイミングについては、PINTの更新のタイミングを踏まえつつ別途検討予定。